

ほうでえ～

ありゃ～のう

# 周防大島町の話題

## 文化財防火デーで消防訓練



▲ 26日：日見での放水訓練

1月26日の文化財防火デーにあわせて日見の西長寺で、また29日には、大積の荒神社社周辺で、消防訓練が行われました。

日見では、たき火が強風にあおられ火の手が強まったと想定し、バケツリレーでの初期消火訓練の後、消火栓などからホースを中継して、放水訓練などを実施しました。

また、大積では放水訓練のほかにAED（自動体外式除細動器）の講習会なども行われました。

また、大積では放水訓練のほかにAED（自動体外式除細動器）の講習会なども行われました。



▲ 29日：大積でのAED講習会

## 地元の魚を美味しく料理しました



1月27日、しもとぴあスカイセンターで、小松婦人会による魚食普及推進料理講習会が開催されました。

講習会は地産地消が目的で、地元魚を使って『さばの竜田揚げ』や、『あじのマリネ』などを料理し、婦人会の皆さんなどで料理の感想を話しながら、おいしくいただきました。



▶ 椎木町長も婦人会の方々といっしょに魚料理をいただきました。

## 防災講演会



1月15日、東和総合センターで防災講演会が開催されました。

講演では県大島防災センターの井上栄センター長が『自主防災について』と題して講演を行い、「地震などの自然災害は突如、起こるので、防ぐことはできません。いかに被害を少なくすることが重要です。そのためには自分たちの地域は自分たちで守らなければなりません。」と自主防災組織の必要性を話されました。

また大島商船高等専門学校の藤井敬治准教授もコミュニケーション力の重要性を話され、講演を聞いた100名の参加者は防災意識を高めました。